

群論 (2009 後期)

- はじめての受講者は、「群論演習」(火4)と併せて履修することを強く勧める。
- 教科書は、<http://sss.sci.ibaraki.ac.jp/teaching/group/gr2008.pdf>
参考書は、
<http://www.math.uwaterloo.ca/~mkamensk/teaching/336/lectures.pdf>
http://www.math.kochi-u.ac.jp/docky/kogi/kogi2006_1/index.html
- 「集合の本」または <http://sss.sci.ibaraki.ac.jp/teaching/set/set2005.pdf> を携帯し参照すること。
- 成績は、授業時間内に行う4回の試験結果による。
- オフィスアワーは、火曜 12:30-13:30。事前予約等は、yamagami@mx.ibaraki.ac.jp まで
- 授業の情報は、
<http://sss.sci.ibaraki.ac.jp/teaching/group/gr2009.html>
に順次掲載する予定。

進度予定表

10/05	合同式、置換と対称式、図形の対称性
10/19	群の概念と実例 (置換群、可換群、行列群)
10/26	部分群と直積群
11/02	試験 1
11/09	準同型と同型、群の同一視
11/16	生成元、巡回群、位数
11/30	試験 2
12/07	群作用、軌道、固定部分群
12/14	軌道空間、軌道分解定理、代表系
12/21	剰余類空間と軌道構造定理
12/24	試験 3 (振替月曜)
01/07	共役類と正規部分群 (振替月曜)
01/18	商群と準同型定理
01/25	試験 4
02/01	今後の展望、授業アンケート